

2023年度 沖縄ケーブルネットワーク番組審議会 議事録

- 開催日時 2023年11月29日(水) 午前11時～
- 開催場所 沖縄ケーブルネットワーク株式会社 会議室
- 出席者 委員総数5名
出席委員 島田 勝也 委員(委員長)
森田 明 委員
真喜屋 稔 委員(ご欠席)
長堂 昌太郎 委員
喜屋武 あつこ 委員

放送事業者側 3名

- 風間 正二郎 代表取締役社長
- 島袋 宗昭 放送部長
- 樋口 貴之 放送部放送課課長代理

■ 議事

- ・ 審議事項 『あまくま歩人(あっちゃー)』(7月24日放送回)
- ・ 番組概要

本番組は、2023年7月24日～30日まで放送された番組(55分)で、毎週、女性層をターゲットにグルメ、レジャー等の地域情報を紹介しています。番組出演者には県内で活躍するタレントを起用し、地元根差した番組作りを行っています。本放送回では、南城市のカフェの紹介及び出演者のルーツをたどる久高島「島歩き」を特集コーナーで取り上げています。

<委員からの意見>

◇ 評価意見

- ・ ラジオ番組を作る際に「シンプル」で「スマイル」で「サプライズ」という「3つS」の要素が入っていれば、「番組が成功する」と言います。まさに今回のそのレポートはとてもシンプルで笑いもあって、そこにルーツ、親戚のおばあちゃんが出て、会えたというちょっとサプライズな演出もあって、とてもいいレポートだった。
- ・ 印象に残っているのは、食材のイラブー(ウミヘビ)。「久高島といえば」というところに焦点を当てて見せてくれたのはとても良かった。同じような形でいろいろな場所を紹介して欲しい。その際は、現地の商材とか食材とかを掘り起こして、地元の人でも詳しくは知らないことを取り上げるといいと思う。
- ・ 沖縄ならではの所であるが、いろいろな所で人のつながりがあるので、それが伝わってきた。ケーブルテレビ局ならではの醍醐味だと思った。
- ・ この番組のタレントさん本人の属性も絡んだものだから、凄く作品としても面白くなった物が出てきており、見ている側にすれば、また興味に引き込まれると感じた。

◇ 指摘意見

- ・ 出演者のキャラクターの色分けをはっきりした方がもっと面白いかと思った。
- ・ 久高島というロケ地からすれば、その島の特色、「神人(カミンチュ)」や「イラブー」など、もっと地域の特色を出しても視聴者は楽しめるのではないか。2回、3回に分けて放送してもよかった。
- ・ 県外には「沖縄に移住したい」とあこがれを持つ人も多いので、沖縄ならではのいろんなところを深掘りして行ってほしい。県外のタレントさんが沖縄を紹介する番組は見るが、島になじんだ地元の人が発信するともっと親近感を持って見てもらえると思う。
- ・ 本当に地元の局が、地元メンバーだけで地元目線で沖縄を撮る、制作するというのは減っているかもしれない。地元目線でウチナーンチュが作ってほしい。それに対する価値、評価を改めて考えてみたい。それはどれだけ沖縄を地元のことをより深掘りしてみるかということになるので。ぜひ、この番組を通じて、OCNとして継続してもらうことを期待したい。

以上